

立憲民主

The Constitutional Democratic Party of Japan

**RIKKEN
MINSHU**
号外
2021.7.1

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302

2021年 夏号



ちがさきから“まっとうな政治”を!

立憲民主党 茅ヶ崎ブロック議員団 活動報告



県会議員
くさか景子

☎ 0467-58-0290

ホームページ
はこちらから



市会議員
小磯妙子

🏠 鶴が台14-5-202

✉ taekoko55jp@yahoo.co.jp



市会議員
早川ひとみ

☎ 080-5536-8096

✉ hayakawa.hitomi1963@gmail.com



市会議員
藤本けいすけ

☎ 0467-54-4555

ホームページ
はこちらから



☆県立高校12校女子トイレに生理ナプキン設置モデル事業開始!
(6月1日〜8月31日)
経済的な理由から生理用品の確保が困難な状況にある「生理の貧困」が社会問題として取り上げられています。これまでも保健室には生理用品を置いてありましたが、県立学校12校の女子トイレの共用部分洗面台付近に生理用品を20〜30個収容した箱を設置するモデル事業を始めました。生徒たちにアンケートをとり、声を聞くことになっています。
■県立高等学校10校 白山、横浜緑ヶ丘、二俣川看護福祉、大師、横須賀大津、茅ヶ崎、平塚農商、山北、厚木東、伊勢原
■県立特別支援学校高等部2校 藤沢養護、茅ヶ崎養護
今後は小中学校のトイレにもおけるよう、また学校での早期の性教育の充実も必要です。

☆「ヤングケアラー」を知っていますか?
家族にケアが必要な人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことをいいます(日本ケアラー連盟HPより)。
その役割が年齢に不釣り合いで、勉強や友人関係などに影響が出ている場合は、適切な支援につながることが求められます。当事者である子どもへの理解と支援、そして各家庭の状況に配慮した具体的なサービスの提供、教育・福祉・介護・医療の連携と、地域住民の理解と支援が欠かせません。
6月議会で一般質問を行いました。引き続き地域福祉の課題として取り組んでいきます。

☆子供への性的虐待防止を!
全国の児童相談所が対応した令和元年度の虐待相談件数は193,780件のうち性的虐待が2,077件と全体の1.1%。しかし、この数字は氷山の一角にすぎないといわれています。性的虐待の子どもへ与える影響は大きく、早期の発見と適切な対応が、その後の子どもを左右すると言っても過言ではありません。
性暴力は大人との支配関係のある中で行われており、言えない、愛情表現と捉える、あるいは年齢が小さすぎてその行為を認識できないと見過ごされ、発見まで時間がかかります。
6月議会の一般質問で、早期発見のために子どもにかかわる人への研修、子どもへの人権教育の充実、社会への啓発強化を求めました。

☆市議会第2回定例会一般質問から
①会計年度任用職員、②行政のデジタル化、③高齢者一人世帯について市が抱える課題や対処方針を問いました。
①は非正規職員ながらエッセンシャルワーカーとして働く職員も多く、絶えざる処遇改善と適切なケアが、②は茅ヶ崎市独自の行政課題と市民ニーズを踏まえた取り組みが、③はコロナ禍による地域社会での孤立化を防ぐための総合的な支援がそれぞれ必要です。
☆市議会議員志望者を募集中!
これから議員を目指し、茅ヶ崎の未来のために共に行動する仲間を探しています。ご関心のある方は是非ご連絡ください!

☆感染症対策など、県政・市政に関するご意見・ご相談を是非私たちにお寄せください!